

SS 研システム技術分科会 2014 年度第 1 回会合

今求められる新たなセキュリティ対策 -訓練と保険-

～ SS 研会員、IS 研会員、CS 研会員機関の方ならどなたでもご参加いただけます ～

- 日時：2014 年 8 月 25 日(月) 分科会 13:30～17:40 (受付 13:00～) / 懇親会 17:55～19:00
- 場所：富士通株式会社 本社 6 階 プレザンシアホール [東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター]
- 開催趣旨

近年のサイバーセキュリティインシデントは急激に多様化するとともに、組織や個人に与える影響が深刻化し、致命的なものも増えてきた。例えば、フィッシングや標的型攻撃による識別子やパスワードの流出、また流出した ID の情報を使用した SPAM メール攻撃や、不用意なサービス公開による UDP パケット攻撃によるサービス壊滅的な被害、インターネットから直接アクセス可能な複合機からの重要な情報の流出、パソコンや USB の盗難、紛失による個人情報漏洩などをあげることができるが、いずれも従来のファイアウォール、IPS、IDS やアンチウイルスソフトでは有効な対策ができないものばかりで、新たなセキュリティ対策が求められている。

本年度は、このような新たなサイバーセキュリティインシデントを総括し、その対策に必要なリテラシーとあわせて紹介する。そして、新しい対策として、構成員の意識を向上させるサイバーセキュリティ訓練、組織的にセキュリティ対策に取り組む ISMS の導入、さらに、セキュリティ被害に対する保険をとりあげる予定である。

本年度も、クリッカーを活用し、講演者と聴衆の距離を近付ける形式を目指す。

- プログラム (予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承下さい。) -敬称略-

| | |
|------------------------------------|---|
| 13:00～ | 受付 |
| 13:30～13:40 | 開会あいさつ |
| 13:40～13:50 | Web 版クリッカーの使用方法説明 |
| 13:50～14:40 講演 40 分 Q&A 10 分 | <p>[1] 最近のセキュリティ事件から学ぶこと 川口 洋 (株)ラック</p> <p>普段、何気なく使っているパソコンとインターネット。多数の犯罪者が個人情報や会社の機密情報を狙っている。標的型攻撃(標的型サイバー攻撃)やネットバンクを狙ったウイルス感染というキーワードが紙面をにぎわしている。このようなサイバー空間の攻撃が今も行われており、最近、発生したサイバー空間で発生した事件(水飲み場型攻撃やウェブ改ざん事件など)を取り上げながら、いま、自分自身を守るために必要なことについて解説する。</p> |
| 14:40～15:30 講演 40 分 Q&A 10 分 | <p>[2] 人間系からのセキュリティ対策アプローチ 津田 宏 (株)富士通研究所 兼 富士通(株)</p> <p>メール誤送信、誤操作、標的型メール攻撃など、人に由来したセキュリティ事故やサイバー攻撃は続いており、セキュリティにおいてもヒューマンセキュリティホールへの対策がますます重要になると考えられる。本講演では、メール誤送信対策や標的型メール訓練における対策技術およびその社内実践からの知見や、心理学や行動特性分析による新しいサイバー攻撃対策の試みについて紹介する。</p> |
| 15:30～15:50 | 休憩 |
| 15:50～16:40 講演 40 分 Q&A 10 分 | <p>[3] マネジメントシステムの情報セキュリティ版がもたらすもの -信頼? 姿勢? 安心?- 上田 哲史 (徳島大学)</p> <p>近年、ISMS を取得する大学が増加している。その背景にはパブリシティの価値もあるが、本質的には大学組織がこれまであまり意識していなかった情報ガバナンスの構築に関して、ISMS が本質的に適切な仕組みであること、また、今後クラウド利用が促進するにつれクローズアップされるであろう事件事故災害に対する BCP、人的体制維持、セキュリティ教育普及などが ISMS の PDCA に包含されている魅力などがある。本発表では徳島大学での ISMS 運用実績より、これらの機能検証結果を述べる。</p> |
| 16:40～17:30 講演 40 分 Q&A 10 分 | <p>[4] 情報セキュリティ対策における保険のあり方 -グローバル視点に立ったリスクマネジメントについて- 毛利 裕信 (AIU 損害保険(株))</p> <p>日本におけるリスクや保険に対する考え方は日本に独特なものであり、サイバーリスクのようなボーダレスなリスクへの対応を考える際にはこの点を十分に意識する必要がある。本講演では、この日本に独特な考え方とグローバルな考え方、あるいはリスクリテラシーの違いを対比した上で、企業や大学のような組織におけるリスクマネジメントおよび危機管理のありかたを、そこにおける保険の役割について考えた後、グローバルなサイバーリスクに対応した保険商品の事例を紹介する。</p> |

| | |
|-------------|---|
| 17:30~17:40 | 閉会あいさつ |
| 17:40~17:55 | 休憩 (ニュースレター編集会議・講演者/企画委員) |
| 17:55~19:00 | 懇親会 (会費 ¥500) お飲物とおつまみの簡易パーティです。お気軽にご参加下さい。会費は当日受付にて申し受けます。 |

■ アクセス

汐留シティセンターの1階ロビーにある受付にお立ち寄りいただく必要はありません。エレベーターホールは低層階用をご利用いただきたく、1階受付に向かって一番右側のエレベーターホールから6階に上がり、「User Community Salon」と記載されている扉からお入り下さい。受付にお立ち寄りいただき、Guest Cardをお受取り下さい。

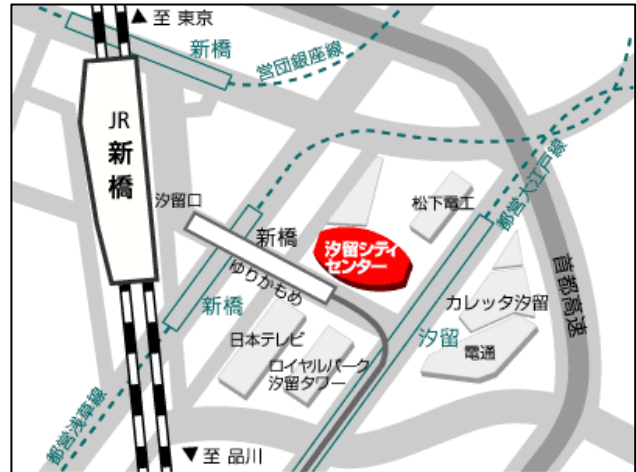
<http://jp.fujitsu.com/facilities/shiodome/>

<<電車でのアクセス>>

- ・JR新橋駅
汐留口(地下1階)から徒歩3分
- ・東京メトロ銀座線 新橋駅
出口4(地下1階)から徒歩3分
- ・都営地下鉄浅草線 新橋駅
汐留方面出口(地下1階)から徒歩2分
- ・都営地下鉄大江戸線 汐留駅
JR・ゆりかもめ新橋駅方面出口(地下2階)
から徒歩1分
- ・新交通ゆりかもめ 新橋駅
出口1Dから徒歩1分

<<羽田空港から新橋駅までのアクセス>>

- ・東京モノレールとJR山手線
羽田空港から浜松町経由新橋駅(所要時間約30分)
- ・京浜急行と都営浅草線(直通電車)
羽田空港から都営浅草線新橋駅(所要時間約30分)



■ ご参加について

- 参加対象 : SS研、IS研、CS研の各会員機関の方であれば、どなたでもご参加いただけます。
- 定員 : 100名(予定)
- 参加費 : 無料です。ただし、懇親会については会費¥500を申し受けます。

■ 詳細・お申し込み

SS研Webサイトからお申し込み下さい。

<http://www.sskn.gr.jp/MAINSITE/>



【お問合せ先】サイエンティフィック・システム研究会 (SS研) 事務局
〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター
富士通(株) カスタマーリレーション部内 (SS研)
TEL : 03-6252-2582(直通)
Email:office@sskn.gr.jp URL <http://www.sskn.gr.jp/MAINSITE/>